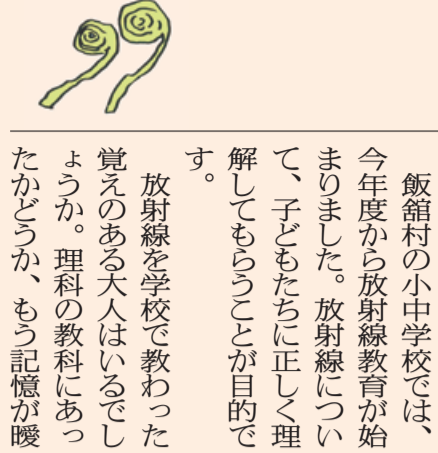


# 子どもたちは、 学校で放射線に ついてどう 学んでいるか

## 飯館の放射線教育

大人にもむずかしい放射線の理解。飯館の子どもはどこまでわかっているのか、何を誤解しているのか。この苦しい時期を乗り越えてもらうために、子どもたちに放射線を学んでほしい。先生も急いで勉強したのだから、苦勞もあつたでしょう。研究授業に参加してきました。

## 小中学校でスタート 「放射線教育」



子どもたちの真剣なまなざしが印象的な授業でした。

飯館村の小中学校では、今年度から放射線教育が始まりました。放射線について、子どもたちに正しく理解してもらおうと目的が明確です。

今年1月22日、草野・飯桶・白石小学校の5年生と、飯館中学校の2年生を対象に、放射線の授業が行われました。今回はその様子をご紹介します。

小学校5年生向けの授業は、「放射線について知り、健康な生活をおくるにはどうすればいいか考えよう」と、飯館村にふさわしい、明確な位置づけがされています。

私たちが参観した授業では、放射線の基礎用語と、内部被ばく、外部被ばくの違いがテーマになっていました。



生活習慣の大事さが授業では強調されました。



今度ばかりは先生も生徒。先生の先生（専門家）から放射線の基礎知識を学びました。

「被ばくを減らすための工夫」について、具体的な対応の解説がなされていて感心しました。

外部被ばくを防ぐには、「手や顔を洗う」「お風呂に入って頭や身体を洗う」「洗濯する」「ほこりをはらう」...

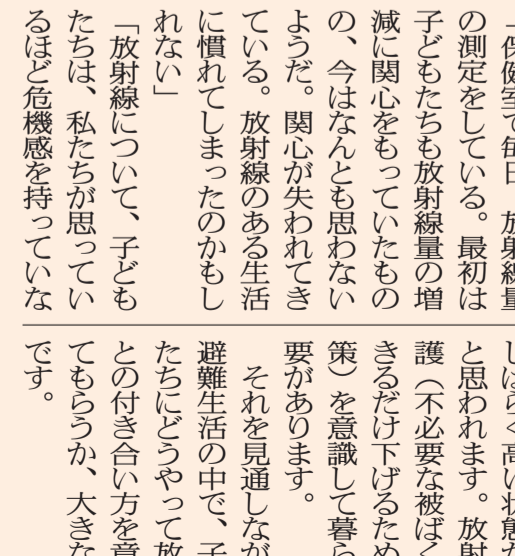
「放射線教育の目的は、放射線の専門家育成することではありません。不意な放射線の発生に備え、生活全般を見直す配慮も感じられました。」

「子どもたちの前では、放射線教育の目的は、放射線の専門家育成することではありません。不意な放射線の発生に備え、生活全般を見直す配慮も感じられました。」

「子どもたちの前では、放射線教育の目的は、放射線の専門家育成することではありません。不意な放射線の発生に備え、生活全般を見直す配慮も感じられました。」



授業で、各自の意見をまとめる作業では、生徒たちの活発なやり取りが見られました。



「放射線について、子どもたちは、私たちが思っているほど危機感を持っていない。」

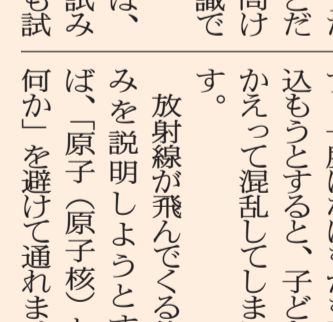
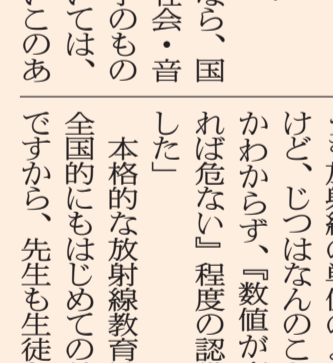
「子どもたちの前では、放射線教育の目的は、放射線の専門家育成することではありません。不意な放射線の発生に備え、生活全般を見直す配慮も感じられました。」

「子どもたちの前では、放射線教育の目的は、放射線の専門家育成することではありません。不意な放射線の発生に備え、生活全般を見直す配慮も感じられました。」

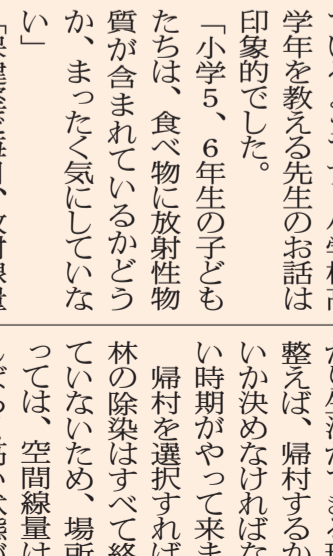
「子どもたちの前では、放射線教育の目的は、放射線の専門家育成することではありません。不意な放射線の発生に備え、生活全般を見直す配慮も感じられました。」

「子どもたちの前では、放射線教育の目的は、放射線の専門家育成することではありません。不意な放射線の発生に備え、生活全般を見直す配慮も感じられました。」

「子どもたちの前では、放射線教育の目的は、放射線の専門家育成することではありません。不意な放射線の発生に備え、生活全般を見直す配慮も感じられました。」



授業で、各自の意見をまとめる作業では、生徒たちの活発なやり取りが見られました。



「放射線について、子どもたちは、私たちが思っているほど危機感を持っていない。」



授業ではイラストやスライドを用いて「わかりやすく、伝わりやすく」先生の創意工夫が光りました。



授業ではイラストやスライドを用いて「わかりやすく、伝わりやすく」先生の創意工夫が光りました。

## 中学生の放射線教育 小学生との違いは何？

次に、中学生向けの授業をのぞいてみました。学年があがると、子どもたちも放射線について部分的な知識を持つようになっていきます。それでもまだ中学生ですら、混乱や勘違いも避けられません。

「放射線について基礎からしっかりと教えるのは、小学5年生向けの授業と同じですが、放射線にまつわる専門用語を解説していた点が違います。」

「放射線が『原子から出るもの』、放射性物質を『放射線を出す物質』と定義します。中学校では、理科で物理の初歩を学ぶため、『原子』など専門的な概念を使って授業を進めることができるわけです。」

「放射線が『原子から出るもの』、放射性物質を『放射線を出す物質』と定義します。中学校では、理科で物理の初歩を学ぶため、『原子』など専門的な概念を使って授業を進めることができるわけです。」

「放射線が『原子から出るもの』、放射性物質を『放射線を出す物質』と定義します。中学校では、理科で物理の初歩を学ぶため、『原子』など専門的な概念を使って授業を進めることができるわけです。」

「放射線が『原子から出るもの』、放射性物質を『放射線を出す物質』と定義します。中学校では、理科で物理の初歩を学ぶため、『原子』など専門的な概念を使って授業を進めることができるわけです。」



「放射線を浴びても、人にうつらないとわかってよかった」という感想が。



今度ばかりは先生も生徒。先生の先生（専門家）から放射線の基礎知識を学びました。

